

コラム

10月19日～20日、姫路市で行われた「第60回全国隣保館長研修会」に参加しました。

1日目は「基調講演」でした。

2日目の「フィールドワーク」では、皮革産業で有名な「たつの市」に行きました。そこは、私が以前の職場の時、営業で訪れた場所でした。40年前の当時、排水処理施設が整備されていなかったようで、皮をなめす作業の時に出る薬品を含む排水と皮の臭いでつらい思いをしました。

しかしこの度訪れたら、静かで臭いも少なく、排水路はきれいな水が流れ、環境は改善されていました。これも長年かけて「地域改善対策事業（同和対策事業）」の成果なのだと思います。ただ、日本の皮革産業が中国の進出により衰退し、100社以上あった関連工場も今では40～50社に減ったそうです。

日本の皮革産業の技術は素晴らしいものがあり、使えば使うほど使い易くなる革製品を、私も使って応援したいと思います。



ボランティア紹介

毎月1回、いろは倶楽部の時におやつ作りをしていただき、大変お世話になっています。ありがとうございます。

3人の方々には、高齢者が家でも簡単に、フライパンや電子レンジ、蒸し器、、ホットプレート、鍋などを使ってできるおやつを作っていただいています。

10月は、ハロウィンに合わせてカボチャのようかんでした。色もきれいで食べやすく、好評でした。



※ いろは倶楽部では、タクシー送迎ができます。
詳細は、浜原隣保館にお尋ねください。

いろは倶楽部

12月20日

脳トレ

ゲーム・体

工作・塗り

療育音楽

人権啓発講座

～ちろうて気づき～

10月は、島根県民会館大ホールで10月6日（金）に行われた、「多様な性与人権を考える講演会」に参加して心に残ったことを話しました。

講師は仲岡しゅんさんで、「LGBTとジェンダー・セクシュアリティを巡る人権課題」という演題でした。仲岡しゅんさんは、参加している人たちに伝えるように、大ホール全体を使って階段の上り下りを繰り返しながら話をされました。

仲岡しゅんさんの話の中で一番心に残ったのは、「何故だろうと思ったら行動を起こしませんか？」という言葉でした。具体的には、「体操服は何故女の子だけブルマだったのか？」ということでした。私も中学生まで嫌々はいていましたが、そのことについて何か行動を起こそうとは思いませんでした。でも、「何故だろうと思ったら行動を起こしませんか？」という話を聞いて、まずは疑問に思うこと、そして自分で考え、それから行動に移してみよう

【いろは倶楽部】



【楽しいちぎり絵教室】



相談事業

人権相談、生活相談、就労相談、福祉・健康相談、教育相談など幅広く相談に応じています。

隣保館での相談内容は『外部にもれることなく、料金もかかりません』
お気軽にご相談ください。

12月の予定

8(金) 邑智小6年生
「人権・同和問題学習会」
12(火) 楽しいちぎり絵教室
14(木) 俳句教室
15(金) 邑智中1年生・2年生
「人権・同和問題学習会」

18(月) お元気体操教室
20(水) いろは倶楽部
21(木) スマホ教室
22(金) 古文書教室

